

伝国の杜・ナセBA 連携企画  
青少年・こどもの「まなび」応援  
図書館利用者カード割引

小～大学生の方は、市立米沢図書館の利用者カードを米沢市上杉博物館で提示すると、常設展・企画展とも入館料が割引になります（団体割引適用）。

展覧会情報は、米沢市上杉博物館のホームページをご覧ください。

<https://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp>



◆開館時間  
[平日]

4月～9月 10:00～20:00  
10月～3月 10:00～19:00  
[土・日・祝日] 9:00～19:00

◆休館日

毎月第4木曜日  
年末年始(12月29日～1月3日)  
蔵書点検期間  
施設点検日

◆貸出数・貸出期間

図書・雑誌 10点まで 14日間  
DVD・CD 3点まで 7日間

〒992-0045  
山形県米沢市中央1丁目10番6号  
(ナセBA 2階)  
TEL: 0238-26-3010  
FAX: 0238-26-3012  
Mail: tosyokan@library.yonezawa.yamagata.jp  
URL: <https://www.library.yonezawa.yamagata.jp/>  
Twitter: @yonezawalibrary



カレンダーマーク  
のご案内

- ブックスタート  
※7か月児健康教室時実施
- 先人顕彰コーナー 展示替
- ウッディコンサート

感染症拡大防止のため中止しているイベントの再開時期や最新情報は、HPやTwitterをご覧ください。

**ナセBA**

市立米沢図書館 Book & Art よねざわ市民ギャラリー

【図書館では、下記のマナーを守ってご利用下さい】※キャップ付飲料は持込可



今後のスケジュール予定

2023年4月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8 ミニ おはなしかい	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21 	22 英語多読 サロン	23
24	25	26	27 [休館日] 	28	29	30



自動車文庫車「アタゴオル」は、約3,500冊の図書を積んで市内約70ヶ所を巡回しています。図書館と同じように本の貸出ができますので、ぜひご利用ください。  
※巡回場所と時間は図書館HPをご覧ください。

2023年5月

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12 	13 ミニ おはなしかい	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25 [休館日] 	26 	27 英語多読 サロン	28
29	30	31				

2023年6月

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6 [休館日]	7	8	9	10 ミニ おはなしかい	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22 [休館日]	23 	24	25 英語絵本 読み聞かせ ワークショップ
26	27	28	29	30		

# 図書館だより

vol. 27

春

2023. 4 市立米沢図書館

## 就任のしめし



新館長 設楽 由加利  
しづか ゆかり

こんにちは。この4月から図書館長となりました設楽由加利と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

小学生のころ、図書委員にすつとあこがれていました。大好きな本に囲まれていられることがいちばんの理由です。それにみんなに読んでもらえるように、紹介ポスターを描いたり、貸出カードに返却のハンコを押したりすることが、子ども心にちょっと大人になったような気分になれたからでしょうか。念願がなつて、小学校卒業までずっと図書委員を続けることができました。田舎の小さな学校の図書室でしたが、日本や世界のお話を読んで、いろいろ空想を巡らせていたことが、思い出されます。この度、何十年ぶりに本に囲まれる幸せな時間をいただきました。本は新たな出会いを育んでくれます。そんな出会いの場としての図書館は、自分だけの時間を自由に使うて心ゆくまで本に親しめる心の居場所であり、この幸福感は何にも替えがたいものです。どんな方にとっても、「居心地の良い図書館」であるように、職員一同取り組んでまいります。多くの皆様のご利用を心よりお待ちしております。

## 年間 主な行事

通年	ブックスタート(毎月1～2回、7か月児健康教室時) ナセBA英語多読サロン(原則第4(土)) 読書会(7月、10月、3月予定) 先人顕彰コーナー(多目的展示室) おはなしかい サポーター活動
4月	
5月	
6月	英語絵本読み聞かせワークショップ(英語多読講座) ※特別休館日 6/6(火)
7月	2023夏休み子ども図書館フェア(～8月)
8月	
9月	ふるさと歴史講座(～10月) ※特別休館日 9/5(火)
10月	2023読書週間図書館フェア(～11月)
11月	文学講座(～12月) ナセBAうちどくスタンプラリー(～3月)
12月	小中学生読書感想画展 ※特別休館日 12/5(火)
1月	
2月	古文書解説講座 ※蔵書点検休館日 2/1(木)～2/7(水)
3月	

## 先人顕彰コーナー(多目的展示室)のおしらせ

### ◆写真・新聞でたどる大橋・相生橋・住之江橋

3/24(金)～5/24(水)

江戸時代、藩主が参勤交替で通行した大橋には、鷹山が馬を降り歩いて渡った逸話が残っています。明治になり万世大路が通ると、相生橋が重要な橋となります。そして、明治32年に鉄道が通ると、米沢駅と市街地を結ぶ住之江橋が新設され、昭和期には相生橋・住之江橋はモダンなコンクリート橋に架け替えられます。

3つの橋を絵画や写真(絵葉書)、新聞などによってたどり、橋の歴史や変遷を紹介します。



絵葉書「米澤名勝 相生橋の眺望」



絵葉書「米澤名所 住之江橋」

### ◆米沢の火縄銃 その特色と命中率

5/26(金)～7/26(水)

春の上杉まつり等で発砲演武が行われる米沢に伝わる火縄銃砲術。その演武に使用される米沢藩伝来の火縄銃の特色を紹介します。

また、米沢藩は鉄砲訓練を重要視してきた藩で、訓練の様子や命中率を、図書館で所蔵する「立之次第」(打つ鉄砲や順番、当たり外れを記した記録)等の史料で紹介いたします。

## 図書館利用者カードのご案内

### \* 新しくカードを作りたい方へ

置賜地域にお住まいの方と、米沢市内に通勤・通学されている方が利用者カードを作ることができます。以下の証明書等をお持ちの上、カウンターにてお手続きください。

《置賜地域にお住まいの方》

現住所が確認できる運転免許証、保険証などの身分証明書

※学生など、置賜地域にお住まいだが住民票のない方

- (1) 現住所と氏名が確認できる公共料金の領収証や郵便物
- (2) 身分証明書や学生証

《米沢市内に通勤・通学されている方》

- (1) 身分証明書、(2) 通勤・通学していることが確認できる社員証や学生証など

### \* 住所や電話番号などの変更はありませんか？

- ① 登録内容に変更がある方は、利用者カードをお持ちの上カウンターにお申し出ください。
- ② 変更届のご記入をお願いします。
- ③ 住所・氏名の変更の際は、新しい住所・氏名が確認できる運転免許証や保険証などの身分証明証をご提示ください。



※図書館 HP から「マイページ」へのログイン用パスワードを登録している方は、ウェブ上で予約連絡用のメールアドレスを変更することができます。

## 新着 一般書 おすすめ本

タイトル：アフリカではゾウが小さい 野生動物撮影記  
著者：岩合 光昭 出版社：毎日新聞出版 分類：482.4



マダガスカルをはじめ4か国のアフリカの国々を訪れ、そこに生息する野生動物たちの様子を撮影したフォトエッセイ。日本を代表する動物写真家の著者が、雄大なアフリカの自然とそこに生きることに全力を尽くす動物たちの、美しく力強い様子を切り取ります。

タイトル：スーパーのエキパート店員が教える おいしい野菜まるみえ図鑑  
著者：青髪 のテツ 出版社：KADOKAWA 分類：626

スーパーの青果部に10年間勤務した著者が、おいしい野菜の選び方を伝授。野菜の隠された魅力に気づき消費することで、生産者を応援することにもつながるといふ著者の思いが詰まっています。毎日の買い物楽しく、「宝探し」の時間になるような図鑑です。



## 新着 児童書 おすすめ本

タイトル：しごとへの道 1

作：鈴木 のりたけ 出版社：プロンズ新社  
分類：子どもの本 36



パン職人や新幹線の運転士として働く人たちが、自分の仕事をみつけるまでの道のりを子ども時代から描いたリアルヒストリー。迷い悩みながらも前に進み、人生を変える言葉や支えてくれる人たちとの出会いを経て仕事につくまでが描かれます。

タイトル：てんてんきょうだい

文：山田 慶太 絵：田口 麻由 ぶんるい：子どもの本 81

「おとうどー」「にいぢゃーん」。言葉に「てんてん」をつけることが大好きな兄弟が、いろいろな言葉に点々をつけて遊びます。「はね」が「ばね」になったり、「か」が「が」になったり。てんてんきょうだいの会話も楽しい言葉遊び絵本です。



## 貸出ランキング TOP10

[2023.3.16 調べ] ※1カ月のランキングです。

### 一般 [文学一般・日本文学]

1. 宙ごはん 町田 そのこ 著
2. チョウセンアサガオの咲く夏 袖月 裕子 著
2. ミカエルの鼓動 袖月 裕子 著
2. 透明な螺旋 [ガリレオ] [10] 東野 圭吾 著
2. 白鳥とコウモリ 東野 圭吾 著
2. そして、バトンは渡された 瀬尾 まいこ 著
7. 夜に星を放つ 窪 美澄 著
7. 古本食堂 原田 ひ香 著
7. 六人の嘘つきな大学生 浅倉 秋成 著
7. かがみの孤城 辻村 深月 著

### 児童 [子どもの本]

1. 地下鉄のサバイバル 2 ゴムドリ co. 文 韓 賢東 著 吉田 誠司 監修
1. 10代のためのココロとカラダの整え方
2. 寄生虫のサバイバル 1
2. AIのサバイバル 1
2. だるまさんが かがくい ひろし 著
2. ぐりとぐら 中川 李枝子 著 大村 百合子 著
2. かいけつゾロリ やせるぜ! ダイエット大さくせん 原 ゆたか 著
8. どうぶつたちのやさしいきもちって? アン ウィットフォード ポール 著
8. 小さなまちの奇跡の図書館 猪谷 千香 著
8. にぎやかなおでん 犬飼 由美恵 文 出口 かずみ 著

## \* サポーター活動報告 \*

当館では、本の修理やおはなしかいなどの図書館活動をサポートしていただく「図書館サポーター」を募集しています。令和2年度より感染症拡大防止のため活動を縮小していましたが、令和4年度は「本の修理」や「郷土資料サポート」など活動の一部を再開して実施しました。

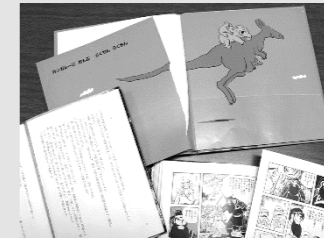
### 【本の修理】

毎月第2水曜日を「修理の日」として、サポーターのみなさまと図書館職員で本の修理を行いました。ページが取れてしまった本や破れてしまっている本などを、専用の道具を使用して修理します。高校生サポーターの参加もあり、何回も参加することで「テープで細かい破れを直すのが得意になってきました。」といううれしい言葉もいただきました。

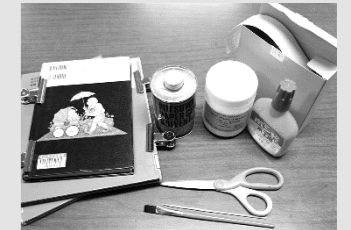
### 【郷土資料サポート】

こちらのサポートでは、マイクロフィルムのスキャニングを行っています。スキャニングしたことで「米沢新聞」などの資料を郷土資料閲覧室のパソコンでご覧いただくことができるようになりました。

図書館サポーターは、図書館の活動に関心を持ってくださっている置賜地域に在住・通学学をしている高校生以上の方でしたら誰でも参加可能です。令和5年度は休止していた「おはなしかい」のサポーター活動も再開予定です。サポーターのみなさまにお会いできることを楽しみにしています。



修理が必要な本  
ページが破れてしまった本など



修理で使用する道具

## \* 実施しました \*

### 第66回 古文書解読講座

今年も、米沢藩や置賜地域に関する古文書をテキストに、古文書解読講座が開催されました。

初回の2/12(日)は、阿部哲人氏(米沢市上杉博物館学芸員)より、「戦国武将の書状を読む 北の関ヶ原合戦関連書状」として、慶長5年(1600)の書状から東北地方の抗争の経緯や実態を解説して頂きました。

2回目の2/19(日)は、当館副館長の青木が「米沢藩と板組・高坂家文書を読む」として、米沢藩と板組に属した高坂家の書状を解読し、米沢藩士の仕事に関して紹介する講座を行いました。

3回目の2/26(日)は小林文雄氏(米沢女子短期大学日本史学科教授)より、「近世・近代初期の置賜の古文書を読む」と題して、山形県立大学法人寄託資料「佐藤家文書」の一部を解読・解説して頂きました。



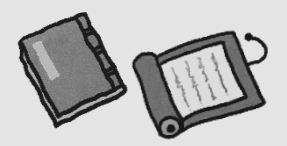
第1回講師 阿部哲人氏



第2回講師 青木副館長



第3回講師 小林文雄氏



## 退任のしあがり

前館長 岸 順一

本館には毎日大勢の方が見られます。開館と同時に来館されるのんびりと新聞や雑誌をご覧になるご年配の方、閲覧席で熱心に読書や勉強に取り組み中・高生の皆さん、多くの本に目を輝かせる小学生や親御さんの手を引き「早く早く」と入ってくる幼児たち、米沢藩伝来の貴重書を求め遠くから来館される方などその目的は様々です。本館は市民の皆様にとって貴重な情報リソースであり、本の森の中で充実したひとときを過ごすことができる大切な施設だと実感しています。

これまで「くらしの中に図書館を！」をスローガンに、皆様のニーズに応じた資料の充実を図り、いつでも気持ちよくご利用頂ける図書館を目指しサービスマン向上に努めて参りました。また、地域の未来を担う子どもたちの読書活動推進にむけ、学校と連携して新たな事業も立ち上げました。

現在、社会や世界情勢は急速に変化し、皆様のニーズも多様化しています。これからも本館が皆様のニーズに応え、心に豊かさや安らぎをもたらす施設として発展することを願い、皆さまのご協力に感謝申し上げます。

退任のご挨拶とさせていただきます。